

作成日 2019/03/07
改訂日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	凹凸に強い無溶剤接着剤「もっとくっつけ太郎」
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
整理番号	M190724

2. 危険有害性の要約 GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体 区分4
健康有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2A 発がん性 区分1A 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2(血液系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(呼吸器 腎臓 免疫系) 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
H227 可燃性液体
H319 強い眼刺激
H350 発がんのおそれ
H371 血液系の障害のおそれ
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、
腎臓、免疫系の障害

注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。(P202)
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。(P260)
取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

応急措置

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
(P305+P351+P338)
ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。(P308+P313)
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
(P314)

眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)

火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)

保管

換気の良い冷所で保管すること。(P403+P235)

廃棄

施錠して保管すること。(P405)

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
変成シリコーン等	100%	不明	不明	不明	不明
シリカ	5～15%	不明	不明	不明	不明
テトラエトキシシラン	2%未満	不明	不明	不明	不明
有機スズ化合物	5%未満	不明	不明	不明	不明

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置

吸入した場合

患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静・保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗う。かゆみ・炎症等の症状がでた場合は速やかに医師の診断を受け、清浄な水で15分以上洗眼した後、眼科医の診断を受ける。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

水で口の中をよく洗い、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させないようにする。

最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報

めまい、頭痛、吐き気を催した場合、速やかに作業を中止し、新鮮な空気を吸入する。

5. 火災時の措置

消火剤

粉末・二酸化炭素・泡・乾燥砂

使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

水

当該製品は分子中に炭素を含有しているため、燃焼ガスには一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際に煙を吸入しないよう注意する。

特有の消火方法

水を消火に用いてはならない。適切な保護具を着用して風上から消火する。周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護

耐熱性保護衣を着用するほか、不浸透性手袋・有機溶剤ガス用防毒マスク等の保護具を着用して風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置
環境に対する注意事項

作業の際には、必ず不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスクを着用する。
河川等へ排出され、環境への影響を起ささないよう注意する。大量の流出には、盛り土などで囲って流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸着させて回収する。付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。

二次災害の防止策

付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。衝撃、静電気などで火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い

技術的対策

火気厳禁

取扱い設備は、防爆型を使用する。換気の良いところで取り扱う。容器はその都度密栓する。周囲で、火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。静電気対策のため、装置等は接地し、電機機器類は防爆型(安全増)を使用する。

安全取扱注意事項

密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を付けて作業する。

保管

安全な保管条件

直射日光を避け、容器を密閉し5～25℃で保管する。通風を良くし、蒸気が滞留しないようにする。使用後は密栓して貯蔵する。

その他、消防法、労働安全衛生法等の法令に定めることに従う。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
テトラエトキシシラン	未設定	10ppm(85mg/m ³)	TWA 10 ppm, STEL -
シリカ	未設定	未設定	未設定

設備対策

蒸気を吸入しないように、局所排気装置の設置、設備の密閉化又は全体換気を適正に行うことが望ましい。

保護具

呼吸器の保護具

有機ガス用防毒マスク

手の保護具

ゴム手袋

眼の保護具

側板付き普通眼鏡型又はゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

作業衣、安全靴

適切な衛生対策

作業中は飲食、喫煙をしない。

9. 物理的及び化学的性質 外観

物理的状態

液体

形状

液体

色

淡黄色透明

臭い

データなし

臭いのしきい(閾)値

データなし

pH

データなし

融点・凝固点

0℃以下

沸点、初留点及び沸騰範囲

0.0000℃

引火点

70℃

蒸発速度

データなし

燃焼性(固体、気体)

データなし

燃焼又は爆発範囲

下限

データなし

上限

データなし

蒸気圧

データなし

蒸気密度

データなし

比重(密度)

1.09±0.05 g/cm³(20℃)

溶解度

水: 難溶

トルエン: 溶解

n-オクタノール／水分配

データなし

係数

自然発火温度

300℃

分解温度
粘度(粘性率)
動粘性率

データなし
データなし
データなし

10. 安定性及び反応性
反応性
化学的安定性
危険有害反応可能性

酸化剤との接触を避ける。
通常の手扱い条件においては安定。
情報なし

避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物

強酸化剤、酸
情報なし
燃焼により一酸化炭素等の有毒ガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性 経口

急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。

経皮

毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。

吸入

急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。

毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。

(気体)
GHS定義による気体ではない。

(蒸気)
データ不足のため分類できない。

(粉じん・ミスト)
急性毒性推定値が12.5mg/l超のため区分外に該当。

毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当。

眼に対する重篤な損傷性
又は眼刺激性

毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。

眼区分2の成分合計が16.99%のため、区分2Aに該当。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

(呼吸器感作性)

データ不足のため分類できない。
(皮膚感作性)

生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
区分1Aの成分が15%のため、区分1Aに該当。

(生殖毒性)
データ不足のため分類できない。
(生殖毒性・授乳影響)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)

データ不足のため分類できない。
区分1(血液系)の成分が1.99%のため、区分2(血液系)に該当。

区分1(呼吸器)の成分が15%のため、区分1(呼吸器)に該当。

区分1(腎臓)の成分が15%のため、区分1(腎臓)に該当。

区分1(免疫系)の成分が15%のため、区分1(免疫系)に該当。

吸引性呼吸器有害性

※区分2(腎臓)は1.99%含まれる。
動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

12. 環境影響情報		
水生環境有害性(急性)		(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類できないに変更。
水生環境有害性(長期間)		(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類できないに変更。
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄する製品は、産業廃棄物(廃油と廃プラスチック類の混合物)として許可を受けた専門業者に委託する。焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。乾燥し固形状になったものは、廃プラスチック類として同様に処理する。空容器を廃棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物処理業者に委託する。焼却などにより発生した廃棄物も、廃棄物の処理・清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II,and the IBC code.	非該当 Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質	非該当 非該当 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号	航空規制情報	非該当 なし
15. 適用法令		
労働安全衛生法		名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)
		テトラエトキシシラン(政令番号:356)(5%未満)
消防法		結晶質シリカ(政令番号:165の2)(10%-20%)
海洋汚染防止法		第4類 引火性液体 第三石油類(非水溶性) 有害でない物質(施行令別表第1の2) 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
外国為替及び外国貿易法		輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

特定有害廃棄物輸出入規制法(バーゼル法)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

じん肺法

16. その他の情報
参考文献

その他

輸出貿易管理令別表第1の16の項
輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)
特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

有機スズ化合物(政令番号:239)(5.0%)
法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

製造元メーカー提供資料
NITE GHS分類結果一覧
JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法
JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス
日本ケミカルデータベース(株)SDS作成システム「ezSDS」により作成。
危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。